

解答

一

- 問一 イ 鋭利 ロ 彫〔られ〕 ハ 富〔んだ〕 ニ 圧倒 ホ 看板
問二 A オ B エ C イ
問三 書を鑑賞するためには、うまい字を書かなければならない（という先入観。）
問四 手本どおりゝことがない
問五 イ
問六 書を鑑賞する
問七 活字によって自分なりの字形美をイメージしている人

二

- 問一 イ 忙〔しい〕 ロ 埋〔まった〕 ハ 募集 ニ 軍資金 ホ 痛〔み〕
問二 A 目 B 肩 C 口 D 足
問三 多郎と離れて暮らすことになり、さびしい気持ちになったから。
問四 〔I〕 園芸店の人 〔II〕 ウ
問五 鯨井町チームの地方車
問六 ④ 頬ずり ⑥ いっしょ
問七 来年もコン
問八 後夜祭

解説

一

- 問三 傍線部①の前で述べている内容や、「うまく書けなかったことと、鑑賞とは別の次元の話である。」という一文から、解答欄の形式に合うようにまとめます。
問五 傍線部③を含む段落の内容から、書かれた文字にこだわらなくても、筆記具、毛筆に注目することで、角度を変えて書を楽しむことがわかるので、選択肢イが適当です。

二

- 問五 傍線部③の前後で地方車について述べています。地方車の飾り付けがはじまり、指示通り組み立て、完成した後、「うちのあれが地方賞をとる夢!」と言っていることから、「うちのあれ」とは「鯨井町チームの地方車」であることがわかります。
問八 本文には「よさこい祭りの日程は毎年固定でメインの本祭が二日間。八月十日と十一日。」「後夜祭は十二日。」とあります。傍線部⑦を含む段落の「泣いても笑っても二日間。運が良ければもう一日。」から、「後夜祭」のことであるとわかります。